

IP-900E/IP-920E V02L052 変更内容一覧

□ 修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900E/IP-920E (V02L050~V02L051)	以下の不具合を修正。 V02L050 から追加した低フレームレートのストリームに設定する情報が不足していた為、デコーダーで映像出力できない場合があった。
2	IP-900E/IP-920E (V01L001~V02L051)	以下の不具合を修正。 一部のビデオレコーダーからのSD-SDI 入力の音声エンコード出来ない場合があった。 (SD-SDI 信号の音声データのパリティチェックビット情報に誤りがある為。動作上は問題ない事から、厳密なパリティチェックを行わずにエンコード動作を行う様に変更。)

【過去の変更内容】

IP-900E/IP-920E V02L050 変更内容一覧（公開日：2015年12月22日）

新規追加項目

No.	項目	内容
1	映像符号化の低レート、 低フレームレートに対応	ビデオ入力フォーマット 1080i/59.94Hz/(60→59.94Hz)、 480i/59.94Hz において、符号化時のフレームレートを低く 設定し、符号化レートを最小 100kbps まで設定可能とする。
2	TTL 設定変更に対応	メイン/サブエンコーダーそれぞれに対し、WEB 画面と SNMP から TTL 値を設定可能とする。IPv4、IPv6 の両方に対応。

IP-900E/IP-920E V02L041 変更内容一覧（公開日：2015年7月30日）

修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900E/IP-920E (V01L001～V02L040)	以下の不具合を修正。 IP アドレスモードが DHCP または PPPoE で動作中に運用データを切替えた場合で、かつ切替え前後の運用データのネットワーク設定の内容に変更が無い時に、映像配信やデータ伝送（カメラ制御など）が停止する場合があった。

IP-900E/IP-920E V02L040 変更内容一覧（公開日:2015年5月13日）

□ 新規追加項目

No.	項目	内容
1	映像符号化レート拡張	解像度 720x480 において、以下のビデオレートを追加。 300kbps、400kbps、500kbps
2	Closed GOP 対応	エンコード設定に Closed GOP を追加。
3	ダウンコンバーターの スクイーズ対応	サブエンコーダーのダウンコンバーター設定にスクイーズ を追加。
4	Google Chrome 対応	Web ブラウザとして、Google Chrome をサポートする。
5	スマホのブラウザ対応 簡易メニュー	スマホのブラウザから装置の運用データを切替える簡易メ ニューを追加。

□ 修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900E/IP-920E (V02L030)	以下の不具合を修正。 符号化制御モード<ウルトラ低遅延優先>時かつオーディオフ ォーマット<MPEG-2 AAC 動作>時、または、符号化制御モード< ウルトラ低遅延優先>時かつビデオレート<600kbps 以下>時に おいて、デバイスリセット処理が発生し、映像・音声の途切 れや装置再起動が発生する場合があった。

IP-900E/IP-920E V02L030 変更内容一覧（公開日:2014年11月17日）

□ 修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900E/IP-920E (V02L010~V02L021)	SNMP マネージャから蓄積保護ファイルを解放できない不具合 を修正
2	IP-900E/IP-920E	CVE-2014-6271, CVE-2014-7169: JVN#97219505 GNU Bash の 脆弱性問題に対応した修正

IP-900E/IP-920E V02L021 変更内容一覧（公開日：2014年8月12日）

修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900E/IP-920E	ビデオレートが20.649Mbps以上の場合に画質が劣化することがある不具合を修正 (20.649~20.779Mbpsで顕著発生)

IP-900E/IP-920E V02L020 変更内容一覧（公開日：2014年6月17日）

新規追加項目

No.	項目	内容
1	SMPTE2022 FEC 対応	Pro-MPEG FEC から SMPTE2022 FEC へ名称を変更

IP-900E/IP-920E V02L010 変更内容一覧（公開日：2013年11月28日）

新規追加項目

No.	項目	内容
1	メインエンコーダ SIF 対応	メインエンコーダに、SIF (352x240 および 352x288) を追加。 (ローカル蓄積も可能)
2	低レートモード拡張	SIF (352x240 および 352x288)、QSIF (176x112 および 176x144) のビデオレートを 25kbps~1Mbps の範囲で設定可能。 SIF (352x240 および 352x288)、QSIF (176x112 および 176x144) のビデオフレームレートを 0.999Hz~14.985Hz の範囲で設定可能。
3	ローカル蓄積保護機能	ローカル蓄積データの保護(上書き禁止)機能を追加。
4	CF カードサイズ拡張	ローカル蓄積用の CF カード 32GB 対応。

IP-900E/IP-920E V02L002 変更内容一覧（公開日：2012年11月29日）

□新規追加項目

No.	項目	内容
1	符号化制御モード	約 99ms の低遅延を実現するウルトラ低遅延モードを追加。 *別途、低遅延オプションライセンスのご購入が必要
2	SIF の低ビデオレート追加	SIF (352x240 および 352x288) の低ビットレート 40, 45kbps を追加
3	NIT (Carrier ID) 対応	WBU-ISOG で規格化された Carrier ID を伝送するための NIT (Network Information Table) 伝送に対応
4	SDT 対応	SDT (Service Description Table) 伝送に対応
5	PCR 挿入間隔	PCR 挿入間隔を最大 1000ms まで拡大
6	SIF/QSIF 設定	リフレッシュ周期に 1/2/4 倍の設定を追加 CPB バッファに 2 倍の設定を追加

IP-900E/IP-920E V01L053 変更内容一覧（公開日：2012年1月24日）

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900E/IP-920E	SDI 入力映像を SD→HD/HD→SD に切り替えた場合、入力映像がフリーズする可能性がある不具合を修正

IP-900E V01L052 変更内容一覧（公開日：2011年7月26日）

□新規追加項目

No.	項目	内容
1	ビデオレート下限値拡大	HD 入力時のビデオレート下限値を下記に変更。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1080 系解像度：1440x1080 2Mbps、1920x1080 3Mbps ・ 720 系解像度：960x720 2Mbps、1280x720 3Mbps

IP-900E V01L051 変更内容一覧（公開日：2011年4月8日）

修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V01L050	Half-D1 (352x480 および 352x576) の IPPP モードにてビデオレート 150kbps 設定時の動作不具合を修正。 上記条件に設定時、正常にエンコードせず、Web 画面から操作出来なくなる問題に対し、正常に設定できるよう修正。

IP-900E V01L050 変更内容一覧（公開日：2011年3月8日）

新規追加項目

No.	項目	内容
1	SDI 音声入力	SDI 音声入力にてステレオ 2 チャンネル分のエンコードに対応
2	ビデオレート下限値拡大	SD (352x480 および 352x576) にて 150k, 200kbps を追加
3	オーバーヘッド削減	エンコードしたビデオストリームのオーバーヘッドを削減し、符号化効率を向上。
4	言語コード追加	エンコード時に付与する情報に言語コードを追加
5	入力断時の表示追加	ビデオ入力信号が断した際の表示に、従来の「カラーバー」、 「グレー」に加えて、「ブラック」の表示を追加

IP-900E V01L041 変更内容一覧（公開日：2010年11月29日）

□ 修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V01L040	<p>サブエンコーダの SDI エンベデッド音声の符号化チャンネルが「チャンネル 2」に固定される問題を修正。</p> <p>V01L040 より追加した機能の「SDI 音声入力時にステレオ 8 チャンネルから任意の 1 チャンネルを選択可能」に関する問題。デュアルエンコーダのサブ側音声は「チャンネル 2」に固定で符号化するため、音声入力チャンネルが 2 チャンネル目以外に設定された場合、サブエンコーダから正しい音声が出力されない。</p> <p>メイン側で選択した音声チャンネルと同じ音声チャンネルがサブ側でも選択されるように修正。</p>

IP-900E V01L040 変更内容一覧（公開日：2010年8月31日）

□ 新規追加項目

No.	項目	内容
1	ビデオレート下限値	<ul style="list-style-type: none"> ・ HD (960x1080 および 640x720) にて 500kbps を追加 ・ SD (352x480 および 352x576) にて 300kbps, 400kbps を追加
2	音声 MPEG-2 AAC レート	MPEG-2 AAC にて CBR (56k, 64k, 128k, 256k, 384kbps) を追加。
3	SDI 音声入力	SDI 入力にてステレオ 8ch から任意の 1ch を選択可能。
4	PID 設定	PID パラメータ設定の追加 (Video/Audio/PMT/PCR)
5	PCR 挿入間隔	PCR の挿入間隔設定の追加 (30~100ms)
6	符号化バッファ	符号化バッファ量 (CPB バッファ) の選択追加 (標準/2 倍)
7	画質調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ IBP モード (動き優先モード) の追加 ・ エンコードの画質設定の選択追加 (ノーマル/ダイナミックテクスチャ)

IP-900E V01L030 変更内容一覧（公開日：2010年1月15日）

新規追加項目

No.	項目	内容
1	IPTV フォーラムジャパン 仕様対応	IPTV フォーラムジャパン仕様に合わせ以下の設定を追加 ・ PPS 挿入間隔 ・ ビデオ符号化 PES 構造
2	Flash ビデオ対応	Flash ビデオに対応した PPS ID 設定機能を追加

IP-900E V01L020 変更内容一覧（公開日：2009年10月6日）

新規追加項目

No.	項目	内容
1	映像符号化レート	以下の通り、各解像度でのレートを拡大 H. 264 HP@L4、1080i、720p : 1Mbps~27Mbps H. 264 HP@L3、480i、576i : 500k~10Mbps H. 264 MP@L1.3 240p、288p : 50k~384kbps H. 264 MP@L1.3 112p、144p : 25k~50kbps
2	符号多重化	MPEG2 TS を追加
3	蓄積機能	ライブ停止せずにファイル取出可能
4	ネットワーク機能	SNMP v2c および SNMP での設定機能を追加 IPv6 での MLDv2 対応を追加
5	エラー訂正機能	Pro-MPEG FEC を追加